

現在の環境衛生センター（尾花沢市大字毒沢地内）は老朽化が進んでおり、令和11年度を目標に新施設への更新が計画されています。新施設はより高効率・環境配慮型の設備へと刷新される予定です。

新しいごみ処理施設ができると何が変わるの？

その1
これまで焼却していたプラスチックをリサイクルするため
令和11年度から新たなごみ分別が始まります

●食品が入っていたプラスチック製容器

●洗剤などの容器

●菓子類などの袋

 チューブ型容器

 プラスチック製容器

 調味料容器

 プラスチック製容器

 菓子 レトルト食品 洗剤

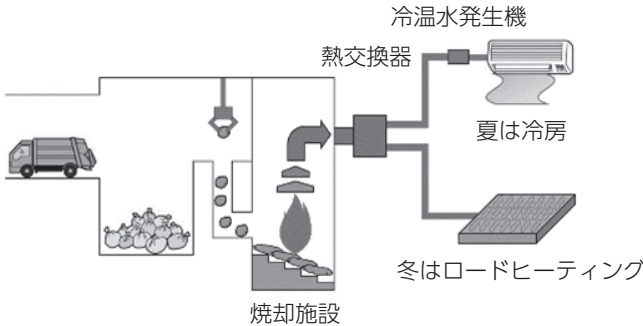
もやせるごみ(プラスチック製容器包装類)

資源ごみへ



資源ごみとして出されたプラスチックは、フォークリフトで使用するパレット等にリサイクルされ、二酸化炭素の排出を削減します。

その2
発生した熱も有効活用！
より環境にやさしい施設になります



ごみの焼却で発生した熱も有効活用し、夏は冷房、冬はロードヒーティングに使用します。

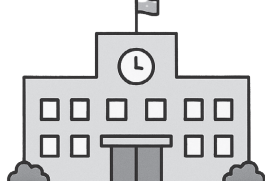
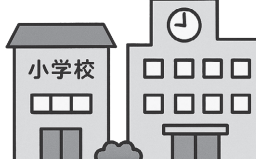
新施設は、令和11年7月稼働の予定です。
ごみの分別の詳細については、
新施設稼働が近づきましたら、改めてお知らせします。

お問い合わせ 環境衛生センター ☎25-2737

大石田小学校は、
大石田中学校と「併設型小中一貫校」になります。

令和9年度開校 大石田小学校ニュース

小中一貫教育とは、小学校(6年間)と中学校(3年間)の9年間で1つの流れとして学ぶ教育のことです。小中一貫校には以下の2種類があり、大石田町では「小中併設学校」を予定しています。

	小中一貫教育学校	
	 義務教育学校 (新庄市の萩野学園、明倫学園等)	 小中併設学校 (統合後の大石田小)
修業年限	小1から中3までの9年間 (小中間で区切りなし)	小6・中3の計9年間 (小学校修了時に卒業式を実施。区切りあり)
組織・運営	1人の校長と1つの教職員組織	小中それぞれに校長と教職員組織
共通するメリット	・小中の移行時に授業内容が断絶せずに段階的・継続的な指導が可能になる。 ・中学校への進学にともなう不安やストレス(中1ギャップ)が軽減される。	

POINT! 小中併設学校のメリット(上表の右側)

- ☆ 小中それぞれに校長先生がいるため、それまでの学校の良さを活かすことができる。
- ☆ 小6の修了時に卒業式を行うことで、最高学年としての自覚やリーダーシップが育まれる。
- ☆ 行事(始業式、運動会、文化祭など)の開催について、小中それぞれの開催と合同での開催を選択できるため、様々な状況に対応することができる。
- ※開校後については、他市町の状況から長期スパンで教育効果を検討し、義務教育学校への移行も視野に入れながら学校運営を行ってまいります。

POINT! 大石田小学校建築工事が始まります！！

大石田小学校建築工事について、条件付一般競争入札の結果、下記の業者と契約いたしました。
令和9年4月開校に向けて、いよいよ建築工事が始まります。工事期間中大変ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。

- 工期：令和7年6月9日(議決日)～令和9年1月31日
- 建築主体工事：市村工務店・千歳建設 特定建設工事共同企業体
 - 電気設備工事：株式会社タカハシ電工
 - 機械設備工事：黒澤建設工業株式会社

教育文化課 学校教育グループ ☎(35)2111(内線252)